

取組事例 眠れる食資源やシェアリングエコミーの活用による地域創生の取組 (天塩町)

天塩町では、地元産魚介・乳製品等を使った高コンテンツ製品の開発・販路開拓や、ストック型からフロー型のコミュニティモデルの提供により、しごとの確保や人口流出の抑制を目指している。

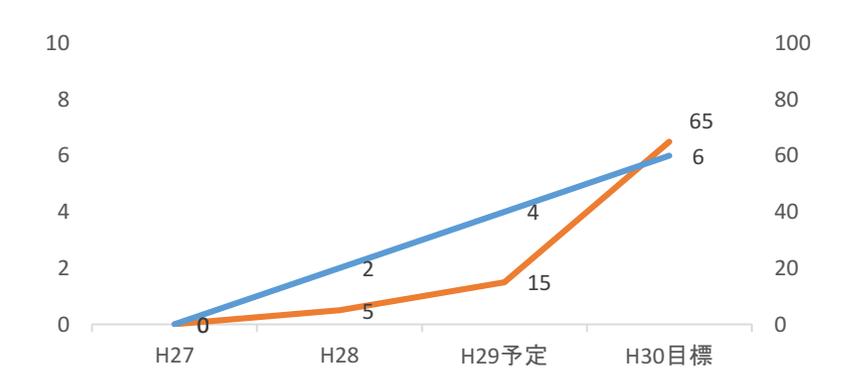
関連数値目標・KPI ※代表的なものを記載

年度	基準値 (H27)	実績 (H28)	目標値 (H30)	進捗率 (%)
製品開発	0品	2品	6品	33%
シェアリングエコミー利用者	0人	5人	65人	8%

取組の推進体制

町、商工会、銀行・信金、NPO、個人事業者等が協力し、天塩の國特産品プロジェクトを地域商社に育てるべく事業を推進。不足ノウハウは首都圏の外部民間組織等との連携により補完。

KPIの推移 ※関連するデータ等の状況、推移等を記載



目標年(H31.3)での指標達成に向け、連携による着実な取組を推進。

取組事例 しごとづくりや定住環境の改善

天塩國眠れる食資源活用プロジェクトの推進

- 主な取組
 - ・眠れる食材（タコ・しじみ等魚介類、ラム肉、山漬け等）の首都圏への売込み、試食会の開催等
 - ・新商品の開発（2品）
カップラーメン、パンナコッタ
 - ・販路開拓のための海外出展
シンガポール 2回
 - ・パブリシティ活動による効果的なPR
- 主な成果等
 - 眠れる食材については、東京の和食店やイタリアレストラン等4店と取引開始



H29.3.22東京九段での試食会

天塩町シェアリングエコミー構築プロジェクトの推進

- 主な取組
 - ・天塩～稚内間で相乗りマッチングサービスの運用開始
 - ・クラウドソーシングによる仕事環境の整備（セミナーの実施、通信環境の整備など拠点となる施設の改修）
 - ・電子図書館サービスの提供
- 主な成果等
 - 地方が抱える、しごと、教育、移動といったハンデを軽減する仕組みを構築することで、地域で安心して住み続けられる環境づくりに寄与



ライドシェアサービス(株)nottecoとの提携